

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	認定NPO法人 まち・コミュニケーション	代表者名	宮定 章
事業名	<p>&lt;基本事業&gt; 活動継続に取り組む小さなNPO団体への運営・活動への相談・支援事業 ー阪神・淡路大震災20年 ネットワーク・人材と活かして 小規模継続型認定NPO法人である当事者団体が行うー</p> <p>&lt;企画立案事業&gt; NPO法人による地域づくりに意識を向ける仕組みづくり ー阪神・淡路大震災20年 兵庫の防災力・復興力・地域力を、今こそ高めよう！ ネットワーク・人材を活かした中間支援の構築ー</p>		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
4月19日	「人生二度無し 悔いなく生きよ ～阪神・淡路大震災を経験して～」 「現場で何やってる？まち・コミ」 【講師】田中保三氏（御蔵通5・6・7丁目まちづくり協議会元会長）、宮定章（当団体）
5月23日	「住民主体」にこだわって 【講師】野崎隆一氏（（株）遊空間工房 代表取締役）
6月16日	東日本大震災4年 住まいの再建の現状報告 ～宮城県石巻市の事例から～ 【講師】我謝賢氏（兵庫県 県土整備部住宅建築局住宅政策課） 【聞き手】室崎益輝教授（兵庫県立大学防災教育センター長）
7月8日	復興は被災者中心に！ ～一人一人の人間を大切にした復興法制度に向けて 弁護士の挑戦～ 【講師】津久井進氏（弁護士法人芦屋西宮市民法律事務所代表社員）
8月5日	まちづくりに関わる苦悩・喜び 【講師】畑文隆氏 （西宮市都市局開発指導課長／元南三陸町復興事業推進課出向）
10月10日	10世帯小さな集落のまちづくりへの挑戦 【講師】青木甚一郎氏（宮城県石巻市雄勝町波板地区会副会長）
11月22日	「事前防災・復興って何？」 徳島県美波町からの発信 【講師】井若和久氏（徳島大学地域創生センター 学術研究員 徳島大学美波町地域づくりセンター駐在員） 【コメンテーター】堀井秀知氏（弁護士・防災士 日本弁護士連合会災害復興支援委員会）
1月17日	被災地経済復興への視点 【講師】遠藤勝裕氏（阪神・淡路大震災時 日銀神戸支店長） 新聞記者として震災と向き合って 【講師】磯辺康子氏（元神戸新聞記者・専門編集委員）

2月21日	東日本大震災5年 原発事故からの生活再建 ～何を失い、何を戻すのか～ 【講師】市村高志氏（とみおか子ども未来ネットワーク 代表）
2月29日	宮城の復興まちづくり、住宅再建に思う 【講師】三部佳英氏（（一財）宮城県建築住宅センター 顧問）

## 効果と成果

阪神・淡路大震災から、当団体が20年間常駐で、地域支援をしてきた中で出会った、多くの人材・ネットワークをフル活用し、新たな人材の発掘を目指しました。阪神・淡路大震災20年の節目に、改めて振り返り、各自が防災力を高め、伝える人材になる場づくりをしました。

今回の事業で特に印象に残ったのは、次世代を担う高校生のグループが、防災や復興まちづくりをどのように伝えていけばよいかを相談に来てくれました！彼らの姿勢は、まじめそのもので、1回目は、2時間。そして、また2時間来られました。その後、先輩方から何度も訪れている福島の学生を連れて視察に来たいということになりました。通常は、2時間程度ですが、彼らは、半日かけて学んでいかれました。

## 収支決算書

### 《基本事業》

#### (収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	490,000
自己資金	1,680,443
合 計	2,170,443

#### (支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	1,680,600	445,000
	交通費	33,659	30,000
	郵送費	96,617	96,617
	印刷費	80,495	80,000
	小 計	1,891,371	651,617
間接経費(一般管理費)		279,072	30,000
合 計		2,170,443	681,617

《企画立案事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	486,000
自己資金	575,285
合 計	1,061,285

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接 経費	人件費	739,817	231,417
	印刷費	12,377	10,000
	交通費	208,858	208,858
	謝金	100,233	100,233
	小 計	1,061,285	550,508
間接経費(一般管理費)		0	0
合 計		1,061,285	550,508